



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東名

上場会社名 日精樹脂工業株式会社  
コード番号 6293 URL <http://www.nisseiushi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 穂積

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 荻原 英俊

TEL 0268-82-3000

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	8,373	13.6	720	101.1	667	4.6	604	23.0
26年3月期第1四半期	7,367	△11.5	358	△47.3	637	59.7	491	71.5

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 557百万円 (△18.6%) 26年3月期第1四半期 684百万円 (189.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	30.37	30.05
26年3月期第1四半期	24.69	24.46

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	43,443	24,933	57.2
26年3月期	42,422	24,599	57.8

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 24,862百万円 26年3月期 24,528百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	12.7	850	9.0	850	△16.2	700	△13.7	35.19
通期	33,000	4.6	1,700	5.4	1,700	△14.3	1,400	△7.4	70.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	22,272,000 株	26年3月期	22,272,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	2,379,988 株	26年3月期	2,379,988 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	19,892,012 株	26年3月期1Q	19,892,129 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和策等により景気回復の兆しが見えてまいりました。また、円安による輸入物価の上昇や4月以降の消費税率の引上げによる消費マインドの低迷等が懸念されたものの影響がさほど生じず、企業の設備投資意欲は緩やかな回復基調にあります。

当社グループの属する射出成形機業界におきましては、米国の需要が堅調に推移し、国内につきましても自動車関連を中心に堅調に推移しております。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、主力である射出成形機売上がアメリカ地域で好調だったこと等から売上高合計は83億7千3百万円（前年同四半期比13.6%増）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上が61億4千7百万円（前年同四半期比7.8%増）、周辺機器売上が8億2千6百万円（同87.9%増）、部品売上高は11億3千9百万円（同9.7%増）、金型等の売上高が2億5千9百万円（同40.6%増）とそれぞれ増加いたしました。

利益面につきましては、射出成形機をはじめとして売上高が増加したことから、営業利益は7億2千万円（前年同四半期比101.1%増）となりました。一方、為替差損1億4千1百万円を計上したこと等から経常利益は6億6千7百万円（前年同四半期比4.6%増）となり、これらの結果、四半期純利益は6億4百万円（同23.0%増）となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①日本

自動車関連を中心に需要が堅調に推移したことから売上高（外部売上高）は42億6千7百万円（前年同四半期比6.5%増）、またセグメント利益は4億2千6百万円（同14.0%増）となりました。

## ②アメリカ地域

自動車関連および医療・容器関連等を中心に需要が好調だったこと等から売上高（外部売上高）は23億8千5百万円（前年同四半期比48.9%増）、またセグメント利益は1億9千4百万円（同103.4%増）となりました。

## ③アジア地域

中国をはじめとする東アジア地域でIT関連等の需要が堅調に推移したものの、東南アジアでの需要が低調だったこと等から売上高（外部売上高）は17億2千万円（前年四半期比2.2%減）となりましたが、セグメント利益は5千4百万円（同5.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ10億2千1百万円増加し、434億4千3百万円となりました。主たる増加要因は、現金及び預金の増加16億1千7百万円および商品及び製品の増加8千7百万円であり、主たる減少要因は、受取手形及び売掛金の減少10億3千5百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ6億8千7百万円増加し、185億1千万円となりました。主たる増加要因は支払手形及び買掛金の増加10億1千6百万円であり、主たる減少要因は長期借入金の減少1億3千万円でありませ

ず。  
純資産合計は、前連結会計年度末と比べ3億3千3百万円増加し、249億3千3百万円となりました。主たる増加要因は利益剰余金の増加3億8千万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、本資料の開示時点において、平成26年5月9日に公表した各予想値を修正しておりません。今後、受注状況や環境要因の変化等を勘案し、業績予想の修正が必要と判断される場合には、可及的速やかに開示することといたします。

当社グループといたしましては、世界規模で進展する市場変化の中で、連結経営機能を強化し、高収益企業としてスピード感を持ってグローバルな展開を目指してまいります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、割引率の基礎となる期間の決定方法を従業員の前平均勤務期間に近似した変数とする方法から、退職給付支払ごとの支払見込期間を反映する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、上記変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が104百万円増加し、利益剰余金が同額減少しております。これによる第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に及ぼす影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,677	8,294
受取手形及び売掛金	10,112	9,077
商品及び製品	6,307	6,394
仕掛品	2,814	2,837
原材料及び貯蔵品	3,616	3,650
未収入金	2,217	2,438
その他	792	950
貸倒引当金	△214	△217
流動資産合計	32,324	33,425
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,641	2,608
機械装置及び運搬具(純額)	1,131	1,073
土地	4,576	4,567
その他	309	327
有形固定資産合計	8,658	8,577
無形固定資産	354	328
投資その他の資産		
投資有価証券	940	967
その他	171	172
貸倒引当金	△27	△28
投資その他の資産合計	1,084	1,112
固定資産合計	10,098	10,018
資産合計	42,422	43,443

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,776	10,793
1年内返済予定の長期借入金	521	521
未払法人税等	85	6
引当金	295	395
その他	1,670	1,544
流動負債合計	12,348	13,260
固定負債		
長期借入金	1,725	1,595
退職給付に係る負債	3,367	3,259
その他	381	394
固定負債合計	5,474	5,250
負債合計	17,822	18,510
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,362	5,362
資本剰余金	5,488	5,488
利益剰余金	14,750	15,130
自己株式	△1,141	△1,141
株主資本合計	24,459	24,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	213	230
為替換算調整勘定	84	△83
退職給付に係る調整累計額	△229	△125
その他の包括利益累計額合計	69	22
新株予約権	70	70
純資産合計	24,599	24,933
負債純資産合計	42,422	43,443

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	7,367	8,373
売上原価	5,419	5,762
売上総利益	1,948	2,610
販売費及び一般管理費	1,590	1,890
営業利益	358	720
営業外収益		
受取利息	5	2
受取配当金	7	9
為替差益	217	—
その他	54	82
営業外収益合計	284	94
営業外費用		
支払利息	4	3
為替差損	—	141
その他	0	3
営業外費用合計	5	147
経常利益	637	667
特別利益		
退職給付制度終了益	—	99
特別利益合計	—	99
税金等調整前四半期純利益	637	766
法人税等	135	162
少数株主損益調整前四半期純利益	502	604
少数株主利益	11	—
四半期純利益	491	604



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	502	604
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	17
為替換算調整勘定	168	△168
退職給付に係る調整額	—	103
その他の包括利益合計	182	△46
四半期包括利益	684	557
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	677	557
少数株主に係る四半期包括利益	6	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	4,006	1,602	1,758	7,367
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,280	4	865	4,150
計	7,287	1,607	2,623	11,518
セグメント利益	374	95	52	522

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	522
セグメント間取引消去	△163
四半期連結損益計算書の営業利益	358

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	4,267	2,385	1,720	8,373
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,058	1	1,165	5,225
計	8,325	2,386	2,885	13,598
セグメント利益	426	194	54	675

## 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	675
セグメント間取引消去	44
四半期連結損益計算書の営業利益	720

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。